

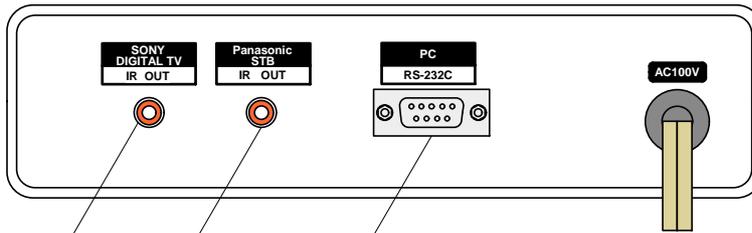
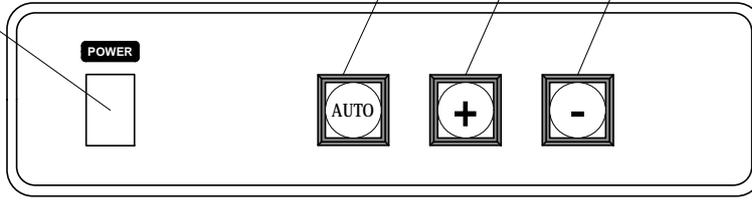
電源投入時およびデー他店掃除は最初のチャンネルから出力されます。
 チャンネル種別アナログの場合TVのチャンネルを制御します。
 その他の場合、STBのチャンネル制御を行うとともにTVをVIDEO1に切り替えます。

このボタンを押すと点灯します。
 PCから設定した内容で自動運転します。
 赤外線信号が出力されるとき+ボタンが点灯します。

手で次のチャンネルに切り替えます。
 押したとき一瞬ランプが点灯します。
 AUTOモードは解除されます。

手で前のチャンネルに切り替えます。
 押したとき一瞬ランプが点灯します。
 AUTOモードは解除されます。

電源スイッチ



PCのRS-232Cポート(c o m 1)に接続します。
 STBの赤外線受光部に接続します。

TVの赤外線受光部に接続します。



カーソル行を1行上に移動します。

カーソル行を1行下へ移動します。

カーソル行を削除します。

グリッド上のデータをクリックするとそのデータが入力フィールドに表示され編集できます。編集後このボタンを押すとカーソル行のデータを更新できます。

入力フィールドに入力したデータを最下行に追加します。

このプログラムを終了します。
 データを変更したときは必ず保存をしてから終了してください。

表示時間を入力します(半角数字)5から180の間で指定してください。入力制限はしていませんがそれ以外の数値の場合正常な動作が期待できません。

グリッドデータをファイルに保存します。

グリッドデータをファイルから読み出します。

チャンネルコメントを入力します。制限はありません。

チャンネル番号を入力します。(半角)

グリッドデータをコントロールボックスに転送します。
 転送中はその様子をボタンの右側に表示します。エラーやタイムアウトの場合は再度転送して下さい。

チャンネル種別を選択します。



転送エラー (再度転送してください。)



転送成功 (正常に転送できました。)